

ユーザー会レポート

大阪、東京で、パタンナー向けアパレルCAD「パタパタモードくん」の講習会
「パタパタモード塾」開催

このコーナーでは、各ユーザー会、勉強会のオフラインミーティング、イベント、セミナーのレポートを中心に、各団体の活動状況を紹介します。

「パタパタモードくん」はジェイシーシステムが発売するアパレル専用CADである。そのユーザーと導入検討者を対象として、第7回「パタパタモード塾」(セミナーと講習会の2部構成)が、2002年1月29日に大阪で、2月4日、5日には東京で開催された。今回は東京会場(江戸川総合区民ホール)の様子をレポートする。

CADでパタンナーのワークスタイルが変わる

1日目がセミナー、2日目が講習会と分かれて開催された東京会場。初日の出席者のほとんどが、これから「パタパタモードくん」を導入しようという人だった。

まず、ジェイシーシステムの吉田良治氏からパタパタモードくんの機能や特徴などが説明された。パタパタモードくんは、月額15,000円でのレンタル使用を基本とするパタンナー向けアパレルCAD。ユーザー向けのWebサイトでは、パタンナーの展示、販売が可能であるという。

次に社長の本田順子氏が「21世紀のパタンナーワークスタイル」をテーマに講演した。それによると、現在のアパレルの製造現場では、デザイナーと対等な立場でパタンナー作成から生産の技術面までの責任を担う「モデリスト」が必要とされている。それと同時にモデリストの指示を反映できるプロのパタンナーも求められている。それを解決する手段の1つが、パタンナー作成におけるデジタル化、IT化であるといひ、ユーザー事例を挙げながらCAD導入のメリットを説いた。また、パタンナーが不足しているアパレル生産拠点の中国の縫製工場に対し、今後ユーザー

を紹介していく予定であることも発表された。

実務ですぐに使えるCAD操作が学べる

2日目は、「実務で使えるCADパターンメイキング講習会」と題し、インストラクターから「見直し作成」「ポケット作成」の説明があった。インストラクターのデモ後は、出席者各自に用意されたパソコンを使っての実習だった。この日はユーザーが対象の講習会ではあったが、ほとんどの人が本格的に使うのは初めて。「1年前に工場には導入されたんですが、目の前の仕事をこなすのに一杯でなかなかCAD操作を覚える時間がないんです。今日参加して使い方もわかったので、これからは時間を見つけてやってみようと思いました」(20代・女性)という声が聞かれた。

やってみてわからない、できないところはインストラクターに質問するという積極的な姿勢が多く見られた。また、同じ結果を求めるまでの操作で、インストラクターが用意した手順とは異なる手順を発見したユーザーもいた。「手書きと同様に、CADでもユーザーごとにやりやすい手順があると思います。今後モード塾はいろんなユーザーが「パタパタモードくん」の使い方を紹介し合える場にしていきたいと思っています」と吉田氏は話す。また、Web上にユーザー同士の情報交換の場(掲示板)を作ることも予定している。モード塾は3か月ごとに開催される予定だ。

- ジェイシーシステム
- TEL---06-6242-4855
- URL---http://www.jcs-web.com/



疑問点はインストラクターに聞いてその場で解決



ジェイシーシステム社長の木田順子氏



パタパタモードくんのWebサイト(URL) ●http://www.jcs-web.com/pata/acp/



木田社長は21世紀のパタンナーワークスタイルを説明(1日目)



講習会の様子(2日目)。参加者はノートパソコンを使って、見直しの作成方法などを学んだ

情報・ご要望を募集

「CAD&CG ユーザーズ インフォメーション」のコーナーでは、モニター製品のレポートやCAD/CG、建築や機械の設計、建設CALIS/ECに関係するユーザー会や勉強会など、読者の皆様から寄せられる情報を掲載します。次のような情報やご要望があれば、メール●cadcg@xknowledge.co.jpまでお寄せください。

- ・ユーザー会の開催予定や返戻
- ・ユーザー会結成と会員募集の告知
- ・〇〇CAD関連のユーザー会情報が知りたい
- ・あのモニター製品のレポートが読みたいなど

なお、応募が多数の場合は掲載が遅れたり、掲載できない場合もありますのでご了承ください。